

平成30年4月分 中部空港 貿易概況（速報）の要旨

平成30年4月分について、輸出は「半導体等電子部品」、「医薬品」などが減少したもの、「自動車の部分品」、「自動車用等の電気機器」、「電気計測機器」などが増加したことから対前年同月比5.7%の増加となった。また、輸入は「有機化合物」「医薬品」などが減少したものの、「原動機」、「半導体等電子部品」、「重電機器」などが増加したことから、同7.5%の増加となった。

その結果、差引額は50億円の輸入超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
中部空港	848億円	+5.7%	898億円	+7.5%	▲50億円	+49.1%
	12カ月連続の増加		10カ月連続の増加			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率	
輸出	増加品目	(1) 自動車の部分品	74億円	+79.8%	輸入	増加品目	(1) 原動機	120億円	+84.6%	
		(2) 自動車用等の電気機器	27億円	+136.8%			(2) 半導体等電子部品	94億円	+62.4%	
		(3) 電気計測機器	68億円	+9.8%			(3) 重電機器	18億円	+136.9%	
	減少品目	(1) 半導体等電子部品	60億円	▲18.4%		減少品目	(1) 有機化合物	63億円	▲43.1%	
		(2) 医薬品	13億円	▲48.4%			(2) 医薬品	85億円	▲32.1%	
		(3) 電気回路等の機器	51億円	▲18.7%			(3) プラスチック	5億円	▲42.6%	
	主要地域 増減	EU、アメリカが増加、アジアは減少				主要地域 増減	アメリカ、アジアが増加、EUは減少			

（参考）ドルレートは、106.31円（前年同月比4.2%、4.61円の円高）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。